

企画展「お、散歩。展」

[開催要項（案）]

1 名称

お、散歩。展（仮称）

2 趣旨

滋賀県立美術館は、びわこ文化公園の中にあります。美術館の周りでは、勾配のある園路をそれぞれのペースで散歩する人々の姿を目にします。健康のための日課として長年続けている人もあれば、人と集うことに制限のあったコロナ禍に気分転換のひとつとして始めた人もあることでしょう。

散歩に出かけると、さまざまな事象に出会います。小鳥の声に季節の変化を感じたり、小径に足を踏み入れてみたことが思いがけない冒険につながったり、街角に新しくできたお店に前は何だったかと思い返したり、考え事に没頭しすぎて道に迷ったり、電車や自動車ではすぐだと感じていたのに歩いてみたら思いのほか遠くて「しまった」と思ったり、誰かや何かに出くわして当初の予定が変わったり、ふと思い出してひとりで笑ってしまったり…。

歩くという反復運動のリズムや、周囲の景色が一定の速度で変化していく安定感／安心感の中で、自分の「今」を実感し、内省と発見を繰り返し、心身が整えられていく。ひとりで歩いていても、誰かと一緒でも、感じることは、思うことは、「わたし」だけの、個人的なもの。散歩とはそうしたものではないでしょうか。多くの偉人が散歩を日課とし、それが思索や創造の源になっていたことは知られていますが、偉人に限らず、散歩は、人間全てに与えられた、豊かで、大切な時間なのです。

2025 年 9 月から 10 月、滋賀県では第 79 回国民スポーツ大会・第 24 回全国障害者スポーツ大会が開催されます。スポーツに関心の集まる機会に、この展覧会では、散歩というわたしたちにとって身近な身体活動から生まれた、さまざまなアートを集めてご覧いただきます。散歩を日課にする人も、始めようか思案している人も、面倒だと敬遠している人も、秋色深まりゆく公園を散歩しながら、美術館へお越しください。

3 会期

2025（令和 7）年 9 月 20 日（土）～11 月 16 日（日）

※現時点の予定では、会期日数 58 日（開館日数 50 日）

休館日：月曜日（ただし月曜日が祝休日の場合には開館し、翌平日休館）

会期中展示替えを行います。

4 会場

滋賀県立美術館 展示室 3

5 主催

滋賀県立美術館、京都新聞

6 観覧料

一般 1,200 (1,000) 円、高大生 800 (600) 円、小中生 600 (450) 円

※ () 内は団体料金

7 展覧会の構成と出品作品数

構成 : どちらまで？

歩く人たち

歩いて出会う

明日も、どこかへ

など、検討中

出品作品：100 作品程度を予定

8 関連事業

(1) 講演会

(2) 出品作家によるスペシャルギャラリートーク

(3) ギャラリーツアー

① ギャラリーツアー

② 散歩のようなギャラリーツアー

(4) ワークショップ「たいけんびじゅつかん」

(5) ドロップインスペースの設置

(6) 展示鑑賞のためのセルフガイドの設置

(7) 10 月 6 日は中秋の名月！

① おつきさまがついてくる、絵本読み聞かせ

② 月と歩く、ナイトミュージアム

9 担当

滋賀県立美術館 学芸課 小井川理（主任学芸員）

〒520-2122 滋賀県大津市瀬田南大萱町 1740-1

電話：077-543-2113 FAX：077-543-2170

担当者 E-mail: koikawa@shigamuseum.jp